

2022年 3月 6日 《卒業祝福式・誕生祝福式》

主 日 礼 拝

①8:30am ②10:30 ③1:30pm ④7:00

司 会

②石井 秀人兄

奏 楽

祈 祷

②松岡 清枝姉

賛 美

聖歌454番 ～あなたがたが私を選んだのではない～

使徒信条

聖書朗読

列王紀上1章1～8節

特別賛美

「全てが益となる」ワンシューマ

メッセージ

「これからの時代を生きる人たちへ」

石井 潤 牧師

献 金

聖歌723番 ～主を待ち望む者は～

祝 祷

お知らせ

〔司会者〕

賛 美

～見つめ続けます～

☆礼拝にお越しくださった皆様に心よりご歓迎いたします！☆
《今週のお知らせ》

★本日も礼拝の恵みを感謝します。今週も主の守りと助けをお祈り致します！

☆今週の祈り会：○早天祈祷会：明朝6時～。◎祈祷会：木曜午前10時半～
夜7時半～（大和の祈祷会映像に参加）○準備祈祷会：土曜夜8時～。

★来週の日曜礼拝では聖餐式、午後は執事会です。〈司：白川兄／祈：石井兄〉。

◎今後の主な予定：卒業祝福式②3／20（日）、信徒懇談会3／27（日）

☆一年に一回聖書を完読できる！ Bible Reading Plan [3/6- /13]

Date	日	月	火	水	木	金	土	日
旧約	民数記 23-25	26-27	28-29	30-31	32-33	34-36	申命記 1	2-3
新約	マルコ 10:32-52	11:1-18	19-33	12:1-27	28-44	13:1-13	14-37	14:1-25
チェック	〇〇〇〇	〇〇〇	〇〇〇	〇〇〇	〇〇〇	〇〇〇〇	〇〇	〇〇〇

「これからの時代を生きる人たちへ」

～ダビデ帝国を引き継ぐソロモンのために…～

「…あなたは強く、男らしくなければならぬ。あなたの神、主のさとしを守り、その道に歩み、その定めと戒めと、おきてとあかしとを、モーセの律法にしるされているとおりに守らなければならぬ。そうすれば、あなたがするすべての事と、あなたの向かうすべての所で、あなたは栄えるであろう。」
列王紀上2章2・3節

列王紀に入り、まずダビデから次のソロモンへと政権が移行する部分が描かれています。しかし、そうすんなりとはいかなかったことが書かれています。ダビデも年老いて、相当弱ってきていました。夜一人で寝ることもできない。妻たちがいるではないかとも考えますが、何人もいますので、そうもいかなかったのかもしれませんが。それとも、まだ、世継ぎを明確にしていなかったもので、さらに子種を必要としたと考えてのことか、定かではありませんが、また、新たにダビデの傍に置く女性を求めました。しかし、当のダビデは全くその気も、体力もなかったのか、その女性を個人的に知ることはありませんでした。

そんな不安定な状況で、四男であるアドニヤが謀反を起こしました。ここで、聖書は記します、「彼の父は彼が生れてこのかた一度も『なぜ、そのようなことをするのか』と言って彼をたしなめたことはなかった。」と書かれています。私には娘しかいませんので、息子がいたらこのダビデのようではなく、しっかりと叱ることができただろうか？と考えてしまいます。父親が息子を叱るということは簡単ではないのかもしれないとも考えました。“ダビデが子育てがへたくそだったのだ！”と言い切れないのではないかと思います。私自身も末っ子なので、父親から叱られなかった訳ではありませんが、どちらかというと甘やかされた方が多かったのではと思い出されます。ダビデも、息子は多くいましたが、誰を世継ぎに据えるべきかということに最後の最後まで悩んでいたのだと考えられます。

しかし、このアドニヤが愚かな謀反を起こしてくれたおかげで、部下たちの中でも、どうにかしなければならぬと動き始め、王であるダビデを奮起させたという結果となりました。

そして、バテシバとナタンの言葉からすると、以前からダビデ王はソロモンが王になることを明確に語っていたということが語られます。聖書には記されていませんが、これはナタンやバテシバが勝手に主張していたのではないということをはっきりしていたのだと考えられます。ソロモンは主に愛された者(エデデア)として特別に育てられた存在でもありました。

そして、明確に世継ぎが誕生し、初めて、ダビデはソロモンに対して王として必要な知恵を信仰を伝えることができました。このソロモンも完全な存在ではありませんでしたが、主の神殿を建てるという大きな事業を成し遂げる偉大な王となるのです。

